

平成23年度決算

会計別の決算額（歳出）

会計名		歳出決算額
一般会計		480億7379万2904円
特別会計	国民健康保険	95億8175万7600円
	後期高齢者医療	17億3029万6676円
	介護保険	80億9385万4408円
	簡易水道事業	3億8189万9267円
	老人保健施設事業	3億747万5317円
	公設地方卸売市場事業	5499万3911円
	下水道事業	40億9511万8772円
	農業集落排水等汚水処理事業	13億6981万5914円
合計		256億1521万1865円
総計		736億8900万4769円

財政計画は、社会保障闘争費の「自然増」を中心とし、地方自治体の行政経費が増大するにもかかわらず、それに見合った財源保障がまつたくなされていない」と言わざるを得ない。自治体における予算決算は、国・県と一体的に検討されるべきものであり、住民の暮らし、福祉のための財源の削減が続いている。このことにより、本市の行政施策に制限が加えられており、この見地から本決算の認定に同意できない。

おける経済・福祉の向上に停滞を招くことのないよう配慮されたものである。いまだ震災の影響も残る中、主要施策の実現に向け適正に執行されており、市民福祉の向上と市政の発展を期したものとなつていていることなどから評価できる内容であり賛成する。

契約

花北振興センター 整備(建築)工事の 請負契約締結

花北振興センター整備
（建築）工事の請負契約の
締結について、原案のと
おり可決しました。

福祉常任委員会

福祉常任委員会

建設する建物は、鉄筋コンクリート造り、平屋建て（延べ床面積825.10平方メートル）で会議室、和室、ホールなどを設けるものです。

議会運営委員会

契約金額
1億5千3万2千5百
▼契約の相手方
成和建設株式会社
▼完成期限
平成25年3月25日

人 事

事

本市も厳しい雇用環境が続く中、景気刺激策として、「観光立市構想」と「スポーツでまちづくり構想」を掲げ、地域経済発展のため、施策を実施した。安心して暮らせる強いまち、自分の住んでいるところを誇りに思えるまちづくりを進め、躍進する新花巻の実現へ大きく歩んだ。この1年間の総決算である一般会計に賛成する。

【議会運営委員会】

議会から付託された審査等を能率的・専門的に実行するためには設置される機関で、各委員会が所管する市の事務の調査や、請願・陳情の審査を行います。なお、本市議会は、4つの常任委員会が設置され、議員（議長を除く）は必ず1つの常任委員会に所属することになっています。

(常任委員会)
議会から付託された委
件等を能率的・専門的に
審査するために設置され
ている機関で、各委員会
が所管する市の事務の調
査や、請願・陳情の審査を
行います。なお、本市議会

總務常任委員會

◎ 小原 雅道 ○ 藤原 米光 勤 鎌田 照井 中村 大原 幸也 勝吉 健一 男

平成24年第3回花巻市議会定例会(9月定例会)は9月6日に招集され、9月28日までの23日間の会期で開かれました。本定例会では、平成23年度各会計決算のほか、平成24年度花巻市一般会計補正予算などの市長提出案件を審議し、原案のとおり可決・認定しました。さらに、議員発議による「オスプレイの日本配備と低空飛行訓練への慎重な対応を求める意見書」など2件の意見書を可決しました。また、12人の議員が登壇し、市政について一般質問を行いました。

日本大震災からわずか日後にスタートしたが、本市は沿岸地域応援のため、人材や地域資源を最大限活用し震災対応を実施したことであらためて敬意を表する。市長は、22年度市政方針の中で、交流をカギとした構想を立案し、着実に進展している。また、さらに今後の展開に期待して賛成する。

議会構成が変わりました

3 はなまき市議会だより「花の風」 No.30 平成24年11月1日